

Vectorworks サイトプロテクションネットワーク版-情報 3

リモートデスクトップ下での利用 (Windows)

A&A

1. 概要

Windows 版の Vectorworks Network License Server は、リモートデスクトップ環境（遠隔操作）での起動がサポートされていません。

しかし、運用ルール上、「直接サーバ PC を操作出来ない」「リモートデスクトップで常に運用する」というケースも想定されます。

本ドキュメントではリモートデスクトップを使用した状態での Vectorworks Network License Server のセットアップ、および使用方法についてご案内します。

※リモートデスクトップとは、
ネットワークを介して他の PC に接続し、操作できるようにする機能です。
Windows では標準で利用できる機能です。

2. 内容

Vectorworks Network License Server はリモートデスクトップ下で本体の起動（※1）ができません。しかし、サービス登録された Vectorworks Network License Server（※2）であればリモートデスクトップ環境でも起動と終了が可能となっています。そこで、本ドキュメントではリモートデスクトップを使用した状態で Vectorworks Network License Server をサービス登録する方法を案内します。

※1 本体の起動とは、
rlm.exe がコマンドプロンプト上で動いている通常起動の状態を意味します。
「管理者として実行」やダブルクリックで rlm.exe を起動させることを意味します。

※2 サービス登録された Vectorworks Network License Server とは、
Windows のサービス機能に Vectorworks Network License Server を登録することで、
Windows のサービスとして Vectorworks Network License Server の開始と停止、自動起動を制御できます。

3. 注意点

- ・管理者権限のユーザでログインし作業を実行して下さい。
- ・本ドキュメントで案内している設定を行った場合、Vectorworks Network License Server はサービスとして運用することになります。コマンドプロンプト上での本システムの運用を希望される方はリモートデスクトップを使用しない運用を行って下さい。
- ・本ドキュメントの内容は、コマンドラインでの操作など複雑な手順が含まれます。Windows の基幹機能を把握されている方が行ってください。システム管理者やそれに相当する担当者が実施されることを推奨します。
- ・本ドキュメントでは『リモートデスクトップ』の方法については案内しません。

4. 設定手順

ここでは2種類の設定手順を案内します。どちらか可能な方法で設定を行って下さい。

< 設定手順 1 >

初回セットアップ時に、直接サーバ PC を操作することが可能な場合は、以下の方法でセットアップを行って下さい。

- 1) サーバ PC 上で Vectorworks Network License Server のインストールを行います。
※インストール方法はセットアップガイドに記述があります。そちらを参照して下さい。
- 2) インストールした rlm.exe を右クリックし、メニューから「管理者として実行」を選択し起動します。
- 3) Internet Explorer などブラウザを起動し、サーバ管理画面に接続します。
- 4) 左ペインの「Manage Windows Service」から Vectorworks Network License Server のサービス登録を行います。
※詳細な設定方法はセットアップガイドに記述があります。そちらを参照して下さい。
- 5) 以上でセットアップは終了です。
- 6) 以降はリモートデスクトップから Windows のサービスの開始、停止、自動起動の機能を使用して Vectorworks Network License Server の制御が可能となります。

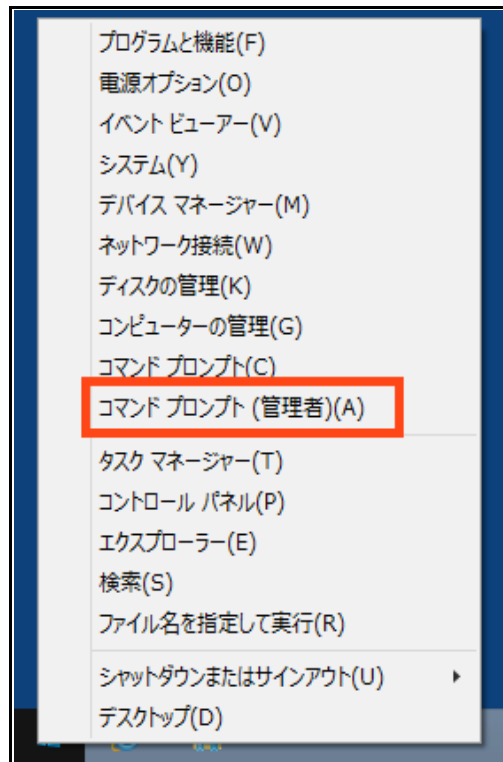
< 設定手順 2 >

初回セットアップから「リモートデスクトップを使用する」「直接サーバ PC を操作できない」場合は、以下の方法でセットアップを行って下さい。

- 1) リモートデスクトップでサーバ PC に接続します。
- 2) Vectorworks Network License Server のインストールを行います。
※インストール方法はセットアップガイドに記述があります。そちらを参照して下さい。
- 3) 管理者権限でコマンドプロンプトを起動します。

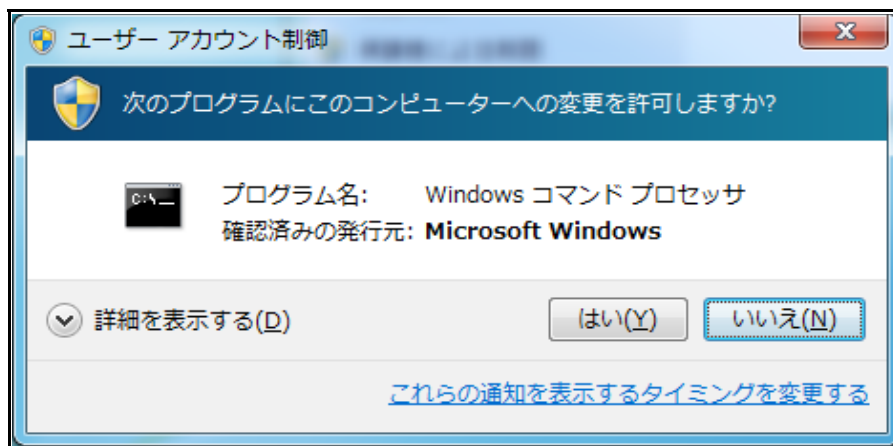
* 管理者権限でコマンドプロンプトを起動する方法 (Windows8 系)

- (1) デスクトップ画面左下の Windows マークを右クリックするとメニューが表示されます (下図 1)。



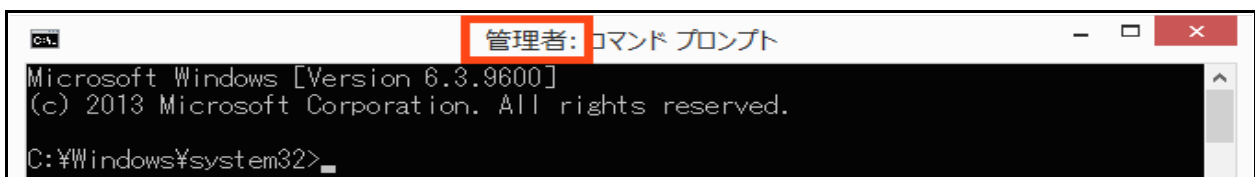
(図1)右クリックメニュー

- (2) コマンドプロンプト (管理者) を選択します。
- (3) ユーザーアカウント制御のダイアログ (下図2) が表示されるので「はい」を選択します。



(図2)ユーザーアカウント制御ダイアログ

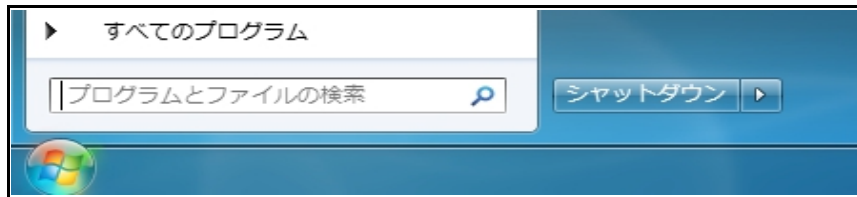
- (4) コマンドプロンプトが管理者権限で起動します (下図3)。
コマンドプロンプトのメニューバーに「管理者」と表示されます。



(図3)管理者権限で起動したコマンドプロンプト

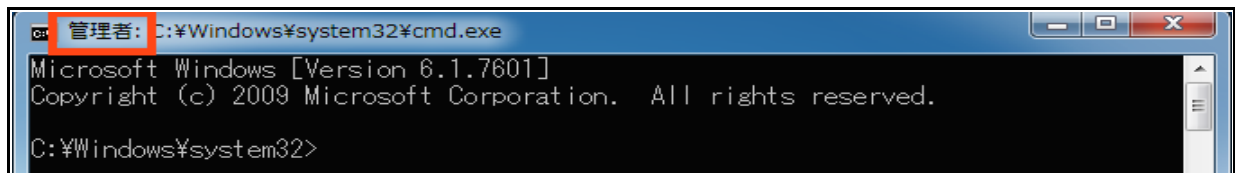
*管理者権限でコマンドプロンプトを起動する方法 (Windows7、Vista 系)

- (1) デスクトップ画面左下の Windows マークをクリックしスタートメニューを表示します (下図4)。



(図4)スタートメニュー

- (2) 一番下の入力欄「プログラムとファイルの検索」に「cmd」と入力します。
- (3) 「cmd.exe」が表示されるので「Ctrl+Shift+Enter」キーを押下します。
- (4) ユーザーアカウント制御のダイアログ (上図2) が表示されるので「はい」を選択します。
- (5) コマンドプロンプトが管理者権限で起動します (下図5)。
コマンドプロンプトのメニューバーに「管理者」と表示されます。



(図5)管理者権限で起動したコマンドプロンプト

- 4) 以下のコマンドを入力し Vectorworks Network License Server をインストールしたフォルダに移動します。

コマンド例)

cd C:\Program Files (x86)\Vectorworks Network License

※赤字の箇所インストールしたフォルダパスを記載します。

- 5) 以下のコマンドを入力し Vectorworks Network License Server をサービスへ登録します。

コマンド例)

rlm -dlog "rlm_dlog.txt" -install_service -service_name "rlm_service"

-dlog : Vectorworks Network License Server のデバッグログを出力を設定するオプションコマンドです。-dlog の後ろに任意のファイルパスを入力します。ファイル名のみが入力された場合、Vectorworks Network License Server のフォルダ直下にログファイルが出力されます。

例では Vectorworks Network License Server 直下に **rlm_dlog.txt** というファイルが出力されます。

-install_service : Vectorworks Network License Server をサービスに登録するためのオプションコマンドです。

- service_name** : サービスに登録される名前をセットします。
 - service_name** の後ろに任意の名前を入力します。
 - 例では **rlm_service** という名前でサービスに登録されます。

- 6) スタートメニューからコントロールパネル>管理ツール>サービスを選択します。
- 7) サービスの一覧に 5) で設定した名前で Vectorworks Network License Server が登録されていれば完了です。
- 8) 以降は Windows のサービスの開始、停止、自動起動の機能を使用して Vectorworks Network License Server の制御が可能となります。

5. サービスの削除方法

何らかの理由により、登録した設定を削除する必要がある場合は、以下の手順でサービスを削除して下さい。

- 1) スタートメニューからコントロールパネル>管理ツール>サービスを選択します。
- 2) サービスの一覧から「4. 設定手順」で設定したサービスの名前を選択します。
右クリックで表示されるメニューから「停止」を選択し、サービスを停止します。
- 3) 管理者権限でコマンドプロンプトを開きます（方法は「4. 設定手順」内、<設定手順2>の3を参照）
- 4) 以下のコマンドを入力し Vectorworks Network License Server をインストールしたフォルダに移動します。

コマンド例)

```
cd C:¥Program Files (x86)¥Vectorworks Network License
```

※赤字の箇所インストールしたフォルダパスを記載します。

- 5) 以下のコマンドを入力し Vectorworks Network License Server をサービスから削除します。

コマンド例)

```
rlm -delete_service -service_name "rlm_service"
```

- delete_service** : Vectorworks Network License Server をサービスから削除するためのオプションコマンドです。
- service_name** : サービスから削除したい名前をセットします。
 - service_name** の後ろに「4. 設定手順」で設定した名前を入力します。
 - 例では **rlm_service** という名前のサービスを削除します。

- 6) サービスの一覧から Vectorworks Network License Server が削除されていれば完了です。

- ・ Vectorworks®ソフトウェアは、Nemetschek Vectorworks Inc.の登録商標です。
- ・ Microsoft, および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Apple, Macintosh, Mac は、Apple Inc.の米国および各国での登録商標です。
- ・ その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。
- ・ 本ドキュメントの内容は予告なく変更される場合がございます。

A&A Vectorworks サイトプロテクションネットワーク版-情報 3

2015年06月08日（初稿）

製作・発行
エーアンドエー株式会社
101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-3-15

禁転載